

大村市上下水道事業中期経営計画  
＜水道事業編：変更計画＞  
(平成28年度～平成32年度)

策定：平成28年3月

変更：平成30年9月



## 目 次

1 計画の見直しについて.....	1
2 水源確保と安全な水の供給について.....	2
3 財政収支計画について.....	4

## 1 計画の見直しについて

上下水道局では「お客様の満足を実現する」という基本理念のもとに、平成 28 年 3 月に大村市上下水道事業中期経営計画（以下「中期経営計画」という。）を策定しました。

平成 28 年 7 月には中期経営計画に基づき、平均改定率 7.68%の水道料金の改定を行い、料金収入の確保を図りました。平成 29 年 4 月には簡易水道事業を統合し、より一層の経営の効率化に努めていますが、維持管理費の増加により厳しい経営状況にあります。さらに、平成 31 年度以降施設の投資計画を変更することに伴い投資額が大幅に増加することから、中期経営計画及び財政計画の見直しを行います。

## 2 水源確保と安全な水の供給について

### 2.1 水源確保について

近年、渇水によるダム取水制限が実施されていることから、休止していた「松原水源」の高度浄水処理を進め、1,600 m<sup>3</sup>/日の取水量を確保することで水源余裕率の向上を図ります。

#### 《変更前》

##### 【1 水道水源の確保】

##### <① 新規水源の開発>

#### 【事業内容】

渇水によるダムや貯水池の取水制限に対応するため、平成25年度から事業を実施している「鬼橋第2水源」の開発を継続して行い、1日当たり1,800 m<sup>3</sup>の取水量を確保することにより、水源余裕率の向上を図ります。

#### 【目標値等】

水源余裕率（H25実績値）：24.0%

（H32目標値）：40.0%

※有収率向上対策によりH26実績値は、39.7%です。

#### 【事業予定期間等】

H28

110百万円

※総事業費 152百万円（H25～H28）

#### 《変更後》

##### <① 新規水源の開発>

#### 【事業内容】

渇水によるダムや貯水池の取水制限に対応するため、平成25年度から事業を実施している「鬼橋第2水源」の開発を継続して行い、1日当たり1,800 m<sup>3</sup>の取水量を確保します。さらに、休止していた「松原水源」の高度浄水処理（UV処理）を実施することで、1日当たり1,600 m<sup>3</sup>の取水量を確保し水源余裕率の向上を図ります。

#### 【目標値等】

水源余裕率（H25実績値）：24.0%

（H32目標値）：40.0%

※有収率向上対策によりH26実績値は、39.7%です。

#### 【事業予定期間等】

H28～H32 632百万円

110百万円（鬼橋第2水源）

522百万円（松原水源）

※総事業費 674百万円（H25～H32）

## 2.2 民営水道の統合について

現在、地元で運営している水道組合（飲料水供給組合）は、福重地区に5か所あり、安全な水道水を安定的に供給することを目的として水道事業への統合を継続的に推進します。

### 《新規》

#### ＜③ 民営水道の統合＞

##### 【事業内容】

野田地区の飲料水供給組合は、組合員の高齢化で今後の維持管理が難しく、さらに施設の老朽化の更新が課題となっています。組合が水道事業への統合を要望していることから、安全な水道水を安定的に供給するため水道事業への統合を進めます。

##### 【目標値等】

—

##### 【事業予定期間等】

H31～H32 （事業完了年度：H34）

151百万円

※総事業費 343百万円（H31～H34）

## 3 財政収支計画について

### 3.1 企業債について

現在、水道管路は計画に沿って更新を行っていますが、今後、さらに老朽化した施設の耐震化を含む更新等が必要な状況です。財政計画において、将来世代への過度な負担を避けるため、企業債の発行額を抑制し、企業債の比率を事業費の5割以内かつ限度額を元金償還金の5割以内としていました。今回、施設の投資計画を変更することに伴い、一定の留保資金を確保するために企業債の発行額を見直します。

### 3.2 財政収支計画

施設の投資計画の変更を財政収支計画に反映させた結果、収支は次のとおりとなります。

なお、収益的収支及び資本的収支は、平成28年度、平成29年度決算及び平成30年度予算を反映したことで、企業債及び建設改良費以外にも変更が生じています。

#### 水道事業中期経営計画財政計画(変更)

				財政計画変更期間		
				(上段: 変更後 下段: 当初計画)		(単位: 百万円)
①収益的収支(税抜き)						
区分	平成28年度 (決算)	平成29年度 (決算)	平成30年度 (予算)	平成31年度 (計画)	平成32年度 (計画)	合計
収益合計 A	(1,965)	(2,164)	(2,170)	(2,128)	(2,137)	(10,564)
	1,951	2,066	2,060	2,067	2,063	10,207
給水収益	(1,838)	(1,923)	(1,933)	(1,940)	(1,948)	(9,582)
	1,822	1,882	1,874	1,879	1,874	9,331
長期前受金戻入	(92)	(135)	(138)	(101)	(105)	(571)
	88	89	95	101	105	478
その他	(35)	(106)	(99)	(87)	(84)	(411)
	41	95	91	87	84	398
費用合計 B	(1,628)	(1,815)	(1,984)	(1,864)	(1,750)	(9,041)
	1,683	1,885	1,864	1,855	1,733	9,020
維持管理費	(658)	(723)	(818)	(795)	(790)	(3,784)
	710	802	791	786	780	3,869
職員給与費	(228)	(225)	(225)	(229)	(229)	(1,136)
	220	229	229	229	229	1,136
修繕費等	(263)	(312)	(375)	(356)	(351)	(1,657)
	294	363	352	347	341	1,697
その他経費	(167)	(186)	(218)	(210)	(210)	(991)
	196	210	210	210	210	1,036
支払利息	(218)	(231)	(218)	(221)	(210)	(1,098)
	221	246	234	221	208	1,130
減価償却費	(731)	(839)	(847)	(836)	(738)	(3,991)
	740	825	827	836	733	3,961
その他	(21)	(22)	(101)	(12)	(12)	(168)
	12	12	12	12	12	60
純損益(△損失)	(337)	(349)	(186)	(264)	(387)	(1,523)
	268	181	196	212	330	1,187
②資本的収支(税込み)						
区分	平成28年度 (決算)	平成29年度 (決算)	平成30年度 (予算)	平成31年度 (計画)	平成32年度 (計画)	合計
資本的収入 C	(406)	(536)	(712)	(674)	(679)	(3,007)
	574	707	615	529	463	2,888
企業債	(261)	(349)	(452)	(472)	(479)	(2,013)
	325	456	353	327	263	1,724
負担金	(31)	(8)	(100)	(5)	(4)	(148)
	137	39	58	5	4	243
補助金	(70)	(120)	(114)	(156)	(155)	(615)
	70	170	162	156	155	713
加入金	(43)	(58)	(45)	(41)	(41)	(228)
	41	41	41	41	41	205
その他	(1)	(1)	(1)	(0)	(0)	(3)
	1	1	1	0	0	3
資本的支出 D	(1,246)	(1,549)	(2,277)	(1,712)	(1,736)	(8,520)
	1,544	1,781	1,599	1,506	1,388	7,818
建設改良費	(544)	(743)	(1,457)	(890)	(897)	(4,531)
	842	976	790	685	551	3,844
元金償還金	(702)	(806)	(820)	(822)	(839)	(3,989)
	702	805	809	821	837	3,974
不足額 (C-D)	(△ 840)	(△ 1,013)	(△ 1,565)	(△ 1,038)	(△ 1,057)	(△ 5,513)
	△ 970	△ 1,074	△ 984	△ 977	△ 925	△ 4,930
補填財源残高	(913)	(1,008)	(508)	(521)	(537)	-
	609	505	489	496	554	-
企業債残高	(10,229)	(11,456)	(10,985)	(10,536)	(10,176)	-
	10,361	11,805	11,349	10,855	10,280	-

### 3.3 建設改良費の内訳

#### 施設投資計画（変更）

項目	投資計画変更期間					計
	H28 (決算)	H29 (決算)	H30 (予算)	H31 (計画)	H32 (計画)	
①配水管敷設事業（新設）	74	86	271	90	93	614
	126	144	49	90	93	502
②管路更新事業（敷設替）	324	338	316	276	316	1,570
	318	290	329	276	316	1,529
③浄水施設等更新事業	28	32	577	183	71	891
	39	295	300	283	71	988
④新規水源開発事業	19	79	58	234	266	656
	109	0	0	0	0	109
⑤移設事業（新幹線工事）	39	0	152	2	0	193
	147	78	71	2	0	298
⑥その他	60	208	83	89	167	607
	103	169	41	34	71	418
計	544	743	1,457	874	913	4,531
	842	976	790	685	551	3,844